

科目コード	13017	科目ナンバリング	PE10C07K			主な使用言語	日本語	
授業名	教育統計学 Pe					担当者	佐々木 隆宏	
基本情報	年次	1年	単位数	2単位	授業形式	講義	AL要素	発表
基本情報	曜日時限	火曜2限	関連資格			履修可能学科等	E Pe Pc C W F M L	
授業の概要	教育に携わる者にとって、教育に関するデータをもとに導かれた結論を批判的に解釈することや、あるいは教育データから得られる結論を他人に説明することは必須である。また、日常の教育活動において、児童・生徒の実態を捉え、自らの教育活動に活かすことも必要である。本授業では、そのために必要な知識・技能を学ぶ。小学校や中学校で学習した統計に関する知識の復習から始めて、さらに発展した内容も基礎から学ぶことで、教師に求められる統計の資質・能力を身に付けることを目的とする。							
キーワード	教育統計学，記述統計，推測統計							

学位授与方針との関係						
知識・技能	到達目標（知識・技能）	統計の知識・技能を身に付ける	評価方法（知識・技能）	小テストと課題	評価割合（知識・技能）	評価：毎回の授業の小テスト（50％），授業中に出す課題（40％），授業に対する態度（10％）をもとに総合的に判断する。
思考力・判断力・表現力	到達目標（思・判・表）	評価：毎回の授業の小テスト（50％），授業中に出す課題（40％），授業に対する態度（10％）をもとに総合的に判断する。	評価方法（思・判・表）	評価：毎回の授業の小テスト（50％），授業中に出す課題（40％），授業に対する態	評価割合（思・判・表）	評価：毎回の授業の小テスト（50％），授業中に出す課題（40％），授

				度（１０％） をもとに総合的に判断する。		業に対する態度（１０％） をもとに総合的に判断する。
学修に主体的に取り組む態度	評価：毎回の授業の小テスト（５０％），授業中に出す課題（４０％），授業に対する態度（１０％）をもとに総合的に判断する。					評価割合（学修態度） 評価：毎回の授業の小テスト（５０％），授業中に出す課題（４０％），授業に対する態度（１０％）をもとに総合的に判断する。
実践的ボランティア	評価：毎回の授業の小テスト（５０％），授業中に出す課題（４０％），授業に対する態度（１０％）をもとに総合的に判断する。					評価割合（ボランティア） 評価：毎回の授業の小テスト（５０％），授業中に出す課題（４０％），授業に対する態度（１０％）をもとに総合的に判断する。
公正性	評価：毎回の授業の小テスト（５０％），授業中に出す課題（４０％），授業に対する態度（１０％）をもとに総合的に判断する。					評価割合（公正性） 評価：毎回の授業の小テスト（５０％），授業中に出す課題（４０％），授業に対する態度（１０％）をもとに総合的に判断する。

			度（１０％） をもとに総合的に判断する。
その他	なし	評価割合（その他）	評価：毎回の授業の小テスト（５０％），授業中に出す課題（４０％），授業に対する態度（１０％）をもとに総合的に判断する。

授業計画	第1回：オリエンテーション～教育データの読み書き～ 第2回：記述統計の基礎Ⅰ～小学校・中学校までの統計の復習～ 第3回：記述統計の基礎Ⅱ～数学Ⅰ「データの分析」の復習～ 第4回：場合の数と確率の基礎 第5回：推測統計の基礎Ⅰ～確率変数と確率変数の期待値と標準偏差～ 第6回：推測統計の基礎Ⅱ～確率分布～ 第7回：推測統計の基礎Ⅲ～区間推定～ 第8回：推測統計の基礎Ⅳ～検定～ 第9回：多変量解析の基礎Ⅰ～重回帰分析の基礎～ 第10回：多変量解析の基礎Ⅱ～主成分分析と因子分析の基礎～ 第11回：質的データに対する統計の基礎 第12回：教育データの読み書き①～日常の成績データ等の読み書き～ 第13回：教育データの読み書き②～教育資料の読み書き～ 第14回：教育データの読み書き③～OECD資料の読み～ 第15回：学習のまとめ
使用テキスト	授業中に資料を配付する

予習・復習のポイントと参考文献・資料等	なし
障がいのある履修者への対応	可能な限り対応しますので学務部へ相談してください。
授業時間外の連絡手段	研究室において対応します。曜日・時限は授業中にお知らせします。
留意事項	パソコンを使用します。2年次生以上でP Cをもっていない学生は相談してください。